

# 〈プログラム概観〉

会議テーマ 臨床試験の新たな価値の創造～『あるべき姿』と『しなやかさ』の両立に向けて～

**KL** 基調講演  
[やわらかな1.5人称]

**SP** 特別講演  
[日本の薬事規制と創薬力]

**EL** 教育講演  
[治験使用薬への対応]

**特P** 《特別ポスター発表》  
➤ 業務プロセスへの質の作りこみ、アイデアを持ち寄り、施設を超えて交流して褒めあおう

**P** 《一般演題》  
ポスター掲示・討論、優秀演題選考

**C** 《市民公開講座》  
➤ 新型コロナウイルス感染症と私たち

《教育オンデマンド事前視聴プログラム》 基本的・基礎的知識  
各プログラム参加前の知識の整理や振り返りにご活用ください

- E5 社会的意義
- E4 自己決定の支援
- E8 研究への患者・市民参画
- E2 メンタルヘルスコミュニケーション
- E3 電子的情報の活用
- E11 多職種連携支援
- E1 がん臨床試験を学ぼう
- E6 QMSの必要性
- E7 基本的法体系
- E10 基本的法体系
- E9 保険外併用療養費制度

《シンポジウム》

- S4 デジタル時代の意思決定支援
- S11 PPIの実践
- S2 “サステナブル”な職業で  
あり続けるために  
～環境・教育編～  
～マネジメント編～
- S7 中堅CRCの目指す道
- S6 遠隔地 (Remote) を考える
- S10 アカデミア研究、支援体制
- S9 治験審査委員会
- S10 アカデミア研究、支援体制
- S5 治験費用
- S3 臨床研究支援の  
これからのあるべき姿
- S1 訪問看護を活用した  
DCT: Patient  
Centricityのために

《ワークショップ・座談会》

- W1 品質管理  
医療機関と依頼者の  
役割
- Z3 Regulationを知ろう
- W3 <別日開催>  
コミュニケーションスキル  
を磨こう
- Z1 Z2 CRCとCRAの相互理解を目指す
- W2 臨床研究支援のこれからのあるべき姿  
(実施編)